

事務事業評価(事前評価)シート【令和4年度】

主管課(担当名)	廃棄物処理施設整備推進課 (廃棄物処理施設整備推進担当)	事業区分	■実施計画 ■重点プロジェクト
事務事業名	廃棄物処理施設建設基金積立金	事業番号	12956

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-5	生活環境の充実
	施策目標	住みよい環境が保たれた清潔で美しいまち	

2 事務事業の目的

目的	廃棄物処理施設の建設に向け基金を創設し、建設に係る将来負担へ備える。
成果	老朽化が著しいじん芥焼却場に替わる新たな廃棄物処理施設の建設により、将来に向けての安全で安定したごみの適正処理を確保する。
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務

3 事務事業の概要

事務事業の概要	年度	概要						
	R2	R3	R4	R5	R6			
	R3							
	R4			廃棄物処理施設建設基金に積立。				
	R5			廃棄物処理施設建設基金に積立。				
	R6			廃棄物処理施設建設基金に積立。				
事業費と内訳	(単位:千円)	R2	R3	R4	R5	R6	総事業費	
	事業費			100,000	100,000	100,000	300,000	
	内訳	国庫支出金						
		道支出金						
		地方債						
		その他						
		一般財源			100,000	100,000	100,000	300,000
人員(人工)								
職員費(人員×7,513千円)								
総事業費			100,000	100,000	100,000	300,000		
維持管理	管理主体							
	運営方法							
	維持管理費	施設維持費						
		概算人件費						
合計/年								

4 事務事業の現状と課題

活動指標	指標名	計画値 (R3)	目標値 (R4)	目標値 (R7)
	廃棄物処理施設建設基金積立額	0千円	-	300,000千円

事務事業改善策
(継続事業のみ記入)

5 事務事業の効果について

取組みに当たって期待される効果など	財政負担の軽減が図られるとともに、市民生活の安心・安全の確保に繋がる。
-------------------	-------------------------------------

6 評価の視点

ア. 市民ニーズ	<input type="checkbox"/> かなりのニーズがある <input checked="" type="checkbox"/> ニーズはある <input type="checkbox"/> ニーズはあまりない じん芥焼却場は供用開始から41年が経過し、老朽化が著しいことから新廃棄物処理施設の整備は必要であり、その建設準備のために基金を積み立てる必要がある。
イ. 市が実施する必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施すべきである <input type="checkbox"/> 市の実施について検討の余地あり <input type="checkbox"/> 市以外で実施可能である 市民の生活に不可欠な施設であり、その建設準備のために基金を積み立てる必要がある。
ウ. 事業の緊急性	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高い <input type="checkbox"/> 緊急性はある <input type="checkbox"/> 緊急性はない 新廃棄物処理施設の建設には多額の一般財源が必要であることから、現在から積み立てる必要がある。
エ. 手段の適切性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 現状として妥当である <input type="checkbox"/> 検討の可能性はある 基金の適正な管理・運用に努め、計画的に施設整備を進める。
オ. 事業の公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 公平性は高い <input type="checkbox"/> 概ね公平である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある 全市民を対象とした施設であり、公平性は高い。
カ. 事業の有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 本事業の有効性が高い <input type="checkbox"/> 本事業の有効性がある <input type="checkbox"/> 既存事業と大きな差はない 建設準備のための基金を積み立てることで、財政負担を緩和させる。

7 今後の事業の進め方

ア. 総合政策部で付された意見	【計画どおり実施】 廃棄物処理施設の建設に向け、計画的に基金を積み立てられたい。
イ. アを踏まえ、担当部局の方針	<input type="checkbox"/> 計画どおり着手が適当 <input type="checkbox"/> 再検討し実施する <input type="checkbox"/> 着手を延期する 廃棄物処理施設の建設に向け基金を創設し、建設に係る将来負担へ備える。